

『子どもたちを教え 育て 導くために』

～科学的根拠に基づいて 医療・教育の連携を考える～

最近 教育現場では、様々なタイプの子どもたちに対して、従来のやり方だけでは、対応が難しくなっていると、言われています。いくつかの報告によると、子どもたちの背景に【発達障害】【子ども虐待】などがあるとされています。

また、小児科医療現場においても、子どもたちが、体の病気ではなく、【発達障害の無理解】【いじめ】【子ども虐待】などのストレスから、体の症状を訴え受診する件数が増えてきています。深刻な症状となり小児科・精神科に入院となるケースもあります。

医療では、そのような子どもたちの体の症状に対して、対症的な処置しかできません。

根本的に子どもたちの健全な生活を保障する為には、保護者を始め、教育・福祉・地域の力を借りなければ解決がなされません。

『子どもたちを教え 育て 導くために』では、それぞれ医療・教育の立場から【科学的根拠に基づいた方法】を紹介していただくこととなりました。

【体罰】や【過剰な叱責】等に頼ることなく、大人が、子どもたちを【教え 育て 導く】教育の道しるべの一つになることでしょう。

エビデンスに基づく 医療・教育を群馬県でどのように実践できるか、一緒に考えませんか？

演 題：「地域で子どもを育てる」

内 容：「小児科 発達外来 の現場から」

岡田 恭典 氏（群馬大学大学院医学系研究科 小児科学分野 講師）

「いじめに関する事実と具体的対応」

和久田 学 氏（公益社団法人 子どもの発達科学研究所 浜松オフィス所長

/大阪大学大学院連合小児発達研究科 特任講師）

対 象：子どもの学校教育に関心のある方

（小・中・高等学校の教員、管理職・教育委員会事務局・その他の教育関係者など）

日 時：2014年07月4日（金）18:15～20:45（受付開始18:00）

場 所：館林市城沼公民館

駐車場：市役所南面駐車場（館林芸術ホール東側）

参加費：2000円

定 員：90名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

申込み：裏面をご覧ください。（事前の申し込みが必要です。当日の受付はいたしません。）

主催：SUN学塾 in 群馬

後援：群馬大学附属病院 小児科

館林市（申請中） 館林市教育委員会（申請中） 群馬県自閉症協会

プログラム内容（予定）

18:05~18:20 受付

18:20~19:00 話題提供「群馬大学附属病院 小児科 発達外来から」

岡田 恭典 氏（群馬大学大学院医学系研究科 小児科学分野 講師）

*自閉症¹・トラウマの子どもたちを取り巻く 医療現場での現状と課題

*エビデンスに基づく 医療・教育・福祉・地域との連携について

19:05~20:45 講義「いじめに関する事実と具体的対応」

和久田 学 氏（公益社団法人 子どもの発達科学研究所主席研究員

/ 大阪大学大学院特任講師）

*いじめの定義・先行研究

*いじめ予防背景となっている学習理論・行動理論など

下記の内容を記入の上、FAX かメールのどちらかでお申し込みください。

出来るだけメールでのお申し込みにご協力ください。

07月04日（金）『子どもたちを教え 育て 導くために』 申込み

氏名	所属	職種
TEL	Email	

【申込み・お問い合わせについて】 お間違えのないようにお願いいたします。

申込み・お問い合わせは、メールかFAXのみとなっております。

下記のメールアドレス・FAX番号にご連絡ください。

（電話では受け付けておりません。）

群馬大学大学院医学系研究科 小児科学分野内 SUN学塾 in 群馬 事務局

<申し込みのみ>

申込み先：Email: sun.g.mousikomi@gmail.com

申込み先：FAX： 027-361-7118

<お問い合わせのみ>

お問合せ先：Email: sun.g.toiawase@gmail.com

問合せ先：FAX: 027-361-7118